

【議案第1号】役員改選

役員選挙について

開票日／場所 2025年6月19日（木） 茨城県産業技術イノベーションセンター

役員(2025年度～2026年度)

会 長	岩間 琢哉	株式会社でざいん さん
副 会 長	磯崎 俊成	ニコスタンパ合同会社
//	中鉢 耕平	aratro
事務局長	小松崎良仁	遊び心を忘れない株式会社
直前会長	船橋 範行	株式会社ブリッジ
理 事	雨谷 周也	株式会社KAKKU
//	宇佐美理絵	goen2
//	君山 拓二	株式会社ロックオン
//	鈴木 茂樹	白と水と糸
//	竹越 萌野	アセビデザイン
//	藤代 範雄	株式会社藤代範雄デザイン事務所
監 事	和田 律子	株式会社エス・ディ・ワークス
//	藁谷 忠正	株式会社タイム

会員動向

2024年度【退会員】 事業者正会員 個人正会員

有限会社プラネッツ
堀田 陽子 Shimotsuma FREEpER
矢吹由香里 yabustyle
寺門 圭太 フィール クリエイト
園部 由香 時由地材
河内 京子 -

2025年度【入会員】 個人正会員

檜村 忠 株式会社dradra

2025年度【変更員】 事業者会員→個人正会員 株式会社エス・ディ・ワークス → 和田 律子

【議案第1号】2025年度 活動計画（案）

テーマ

カン タン アイ テラス

「肝胆相照」

本年度より、「一般社団法人 茨城デザイン振興協会」として新たな一步を踏み出しました。これまで築いてきた歴史と信頼を礎に、さらなる発展と社会への貢献を目指してまいります。本協会は、前身である「茨城デザイン振興協議会」から「人」を中心としたクリエイティブな交流の場として、地域社会に根ざした活動を続けてきました。会員一人ひとりが持つ個性と創造力を尊重し、それぞれの想いや技術が交差することで生まれる力。それこそが本会の最大の財産であり、社会に対して提案できる価値の源泉だと考えています。

今年度のテーマに掲げた「肝胆相照」は、互いの心のうちまで理解し、真に信頼し合える関係を表す言葉です。多様なバックグラウンドをもつ会員同士が、本音で語り合い、想いを共有し、時にはぶつかりながらも理解を深めていく。その結果、強く美しいアイデアが生まれ、地域を動かす大きな力へと育っていくはずです。

活動方針

本年度は、以下のような活動に重点を置きながら、より一層の発展を目指します。

1. 人と人をつなぐ交流事業の活性化 交流会

各グループの垣根を越えて会員相互の交流を深化させ、情報共有と相互刺激の場を広げます。

2. デザインの社会的価値の再認識と普及 つくば

独自の展覧会を企画し、デザインの力を実感してもらえる活動を推進します。

3. 若手・次世代クリエイターの育成と支援 水戸

講演会を含めたスキルアップ事業によって、新たな可能性を拓く機会を提供します。

4. 会員拡大 全会員

5. その他 全会員

必要に応じて会の理念と一致する場合の企画・運営を行います。

私たちの活動は、単なる制作や提案にとどまりません。人と人が真摯に向き合い、時代や地域に必要とされる「意味ある創造」を実現していくこと。その姿勢を貫くことこそが、私たちの使命です。

会員一人ひとりが、この「肝胆相照」という言葉のもとに、心を通わせながら、新たな創造の歩みを共に進めていきましょう。

2025年度グループ

2025.7現在(順不同)

	水戸中心エリア グループ	つくば中心エリア グループ	総務担当
リーダー	宇佐美理絵	鈴木 茂樹	雨谷 周也
メンバー	荒井 真次 石井 邦明 岡田 寛和 樫村 忠 柏 亮太 神田 聖也 木下 文史 君山 拓二 甲高 美徳 坂 大樹 佐藤 正和 佐藤 俊秀 園部 峰丈 高貫 修 武石 和洋 栃尾 正俊 富田 文治 中根 秀一 根本 正義 長谷川大輔 日西 智則 船橋 範行 山下ひろみ 吉田 薫 吉原 隆智 和田 律子 渡辺 真一 渡邊 高明 藁谷 忠正	青木 真矢 石川 典人 岩田 博嗣 川原場洋平 佐藤知予子 島田 健平 竹内 利枝 竹越 萌野 中川 聰 沼尻 健人 藤代 範雄 星野 智世	柏 亮太 (水戸中心エリア担当) 星野 智世 (つくば中心エリア担当)
担当執行部	磯崎 俊成	中鉢 耕平	小松崎良仁
担当事業	1.人と人をつなぐ交流事業の活性化 3.若手・次世代クリエイターの育成と支援 4.会員拡大	1.人と人をつなぐ交流事業の活性化 2.デザインの社会的価値の再認識と普及 4.会員拡大	・総会の運営 ・理事会の運営 4.会員拡大

年間スケジュール

	4	5	6	7	8	9	10	11	12		2	3	
総 会					●								
理事会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
事業								つくば ●			水戸 ●		
交流会									水戸 ●			つくば ●	
グループ 会議													→